

2024 年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	2024 年 12 月 17 日（火）14 時 40 分～15 時 00 分
出席者	市長、副市長、市長室長、企画調整局長、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、行財政局長、行財政局副局長、環境局長、環境局副局長
議題	再生可能エネルギーの利用促進
提案概要	<p>○2024 年 9 月に選定された環境省交付金事業「脱炭素先行地域」※の取組を推進するとともに、公共施設や産業団地等への太陽光発電設備の導入、小水力や次世代型太陽電池等による積極的な再生可能エネルギー導入促進に関する取組を提案。</p> <p>※（参考）脱炭素先行地域</p> <p>脱炭素先行地域とは、2030 年までに、家庭や業務などで発生する電力消費（民生部門）に伴う CO2 排出の実質ゼロを実現し、その他の温室効果ガスの削減についても地域特性に応じて実現する地域。</p> <p>神戸市では、ポートアイランド「医療産業都市エリア」および「港湾エリア」において、以下の取組を実施していく。</p> <ul style="list-style-type: none">・神戸医療産業都市を中心に約 6MW の太陽光発電設備を効率的に設置し、自立型電源を確保することで災害時への対応力を強化・港湾エリアと連携し、EV 船の蓄電池を医療産業都市エリアのレジリエンス強化に活用・金融機関と連携した「サステナブルファイナンス・フレームワーク」の構築・大学・エネルギー事業者等による、エリア内事業者の脱炭素に向けた取組に対する支援 <p><脱炭素先行地域></p> <ul style="list-style-type: none">・脱炭素先行地域の事業計画で示すエリアにおいて、国の交付金を活用して再エネ・省エネ設備を設置する。・レジリエンス強化や金融・大学連携にかかる事業を着実に推進する。



脱炭素先行地域エリア図

<小水力発電>

- ・市内河川における小水力発電の導入可能性調査の結果等を踏まえ、事業化に向けた流量調査等を実施する。

<次世代型太陽電池>

- ・ペロブスカイト型太陽電池について、実証導入に向けた検討や広報啓発を行う。

会議結果
(主な意見
等を含む)

全体的な方向性については了。

○「脱炭素先行地域」での取組の推進とともに、積極的な再生可能エネルギー導入促進に関する取組について、局からの提案をもとに議論を行った。

○今後の実施、検討にあたっては、以下の点に留意すること。

- ・神戸の地理的特徴を活かした小水力発電について、景観への影響に配慮しながら、調査検討を進めていく。
- ・新たな再エネ導入が期待できる次世代型太陽電池について、実証導入を進めていく。